

是 構文と有 構文-講義

→ 講義 語順と基本文型 [lecture](#) [chinese](#) [grammar](#)
<https://study.bem130.com/lecture/chinese/grammar/語順と基本文型-講義/>

1 導入

この講義の核心は、[是/shì] は同定や判断を表し、[有/yǒu] は存在や所有を表す、という役割差を分離することにある。日本語では「ある」「いる」「だ」が場面によって近く感じられるため、中国語でも混用しやすい。

2 直感的な説明

[是/shì] は「A は B である」の骨格である。[有/yǒu] は「A に B がある」「A は B を持つ」の骨格である。

Display

Tā shì lǎoshī.
他是老师。

zhuōzi shàng yǒu shū.
桌子上有书。

Wǒ yǒu wèntí.
我有问题。

3 厳密な説明

3.1 1. [是/shì] は所属や属性を示す

人、職業、国籍、評価などを結ぶとき、[是/shì] を用いる。

3.2 2. [有/yǒu] は存在と所有を示す

場所に物があるとき、または主語が何かを持つとき、[有/yǒu] を用いる。

3.3 3. 日本語の「ある」は 1 語でも、中国語では場面ごとに選択が変わる

同定か、存在か、所有かを先に判定してから動詞を置く。

4 最小の具体例

Correct

Tā shì xuéshēng.
她是学生。

[GRM] [是/shì] は同定を示す。

Incorrect

Tā yǒu xuéshēng.
她有学生。

[GRM] 所有の意味になり、文意が崩れる。

Correct

Jiàoshì lǐ yǒu lǎoshī.
教室里有老师。

[GRM] 場所に存在することを示す。

5 見分け方

- 「AはBである」と言いたいなら [是/shì]
- 「AにBがある」「AはBを持つ」と言いたいなら [有/yǒu]
- 職業・属性・国籍は [是/shì] を先に検討する

6 最終形

Display

[是/shì] = 同定

[有/yǒu] = 存在 / 所有

日本語の1語を中国語の1語へ機械的に移さない

7 関連リンク

→ [講義](#) [語順と基本文型](#) [lecture](#) [chinese](#) [grammar](#)
<https://study.bem130.com/lecture/chinese/grammar/語順と基本文型-講義/>

→ [問題演習](#) [語順並べ替えドリル](#) [exercise](#) [chinese](#) [grammar](#)
<https://study.bem130.com/exercise/chinese/grammar/語順並べ替えドリル-問題演習/>